

新たな成長へ舵取り

大和トホが、業務用冷凍食品の生産を拡大し、新たな成長へ舵取り。業務用冷凍食品の生産を拡大し、新たな成長へ舵取り。

提案領域を食品製造に拡大



代表取締役社長 松野 敦氏。提案領域を食品製造に拡大し、新たな成長へ舵取り。

今年の国内冷食生産3%増159万t超

2021年の国内生産数量上位20品

Table with 4 columns: Rank, Item, Quantity (t), and Year-on-Year Change. Top items include Udon, Corn Cakes, and Tempura.

2021年の冷凍食品生産統計

Table with 3 columns: Category, 2021 Production, and Year-on-Year Change. Categories include Business, Household, and Import/Export.

家庭用は額・量とも過去最高

家庭用は額・量とも過去最高。業務用は増加も回復途上。全体の伸びは0.7%の伸びを記録した。

JFSA、定時総会を仙台で

JFSA、定時総会を仙台で。佐藤相談役、会員を叱咤激励。60周年を記念して開催された。

社名「ニッスイ」に

社名「ニッスイ」に。長期ビジョンで1兆円構想。日本水産の成長戦略を語る。

業務用は増加も回復途上

業務用は増加も回復途上。家庭用は過去最高。業務用は回復途上にある。

有力生協特集

有力生協特集。本紙次号休刊のお知らせ。次号は5月10日(水)休刊。

低温を収益の柱に

低温を収益の柱に。国分メーカーに方針説明。低温を収益の柱に据える。

低温を収益の柱に

低温を収益の柱に。国分メーカーに方針説明。低温を収益の柱に据える。

新中計で一番

新中計で一番。ばす事業は冷食。2024年度新中計で冷食を重点とする。

国内消費量は2

国内消費量は2。増290万t。食品は7%減。国内消費量は290万t増え、食品は7%減。

味の素冷食社長

味の素冷食社長。寺本次期社長。味の素冷食の成長戦略を語る。

山崎常務

山崎常務。低温を収益の柱に。山崎常務のインタビュー。

共益目標60億円

共益目標60億円。定時総会では。共益目標60億円を設定。

新中計で一番

新中計で一番。ばす事業は冷食。新中計で冷食を重点とする。

千億円弱に拡大

千億円弱に拡大。中計で食品は4。千億円弱に拡大を目指す。

地域域全国販売

地域域全国販売。フロチル強化も。地域域全国販売を目指す。

山崎常務

山崎常務。低温を収益の柱に。山崎常務のインタビュー。

共益目標60億円

共益目標60億円。定時総会では。共益目標60億円を設定。

新中計で一番

新中計で一番。ばす事業は冷食。新中計で冷食を重点とする。

千億円弱に拡大

千億円弱に拡大。中計で食品は4。千億円弱に拡大を目指す。

